

## 研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学病理病態診断学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2024年 7月

福島県立医科大学医学部病理病態診断学講座 橋本 優子

### ■ 研究課題名

---

中枢神経系発生 B 細胞リンパ腫における臨床病理学的所見の検討

### ■ 研究期間

---

2024年2月 ～ 2028年12月

### ■ 研究の目的・意義

---

リンパ腫は血液がんの1つで、白血球のなかのリンパ球ががん化する病気です。リンパ球が存在する組織をリンパ組織といい、リンパ腫がおこる部位または病変が及ぶ部位はリンパ系組織とリンパ外組織（節外臓器）に大きく分けられます。リンパ球は、血液やリンパ液に乗って全身に流れるため、リンパ腫は全身どこにでも発生する可能性があります。リンパ腫は大きく B 細胞リンパ腫と T 細胞リンパ腫に分類され、腫瘍細胞の形、蛋白の発現、遺伝子異常、発生した場所、悪性度などでさらに細かく分類されています。

中枢神経系（脳・脊髄）に発生するリンパ腫は、多くが原発性中枢神経系大細胞型 B 細胞リンパ腫で、それらは共通の性質や遺伝子異常を示すと考えられています。しかし、中には非典型的な性質を示す症例があり、患者様ごとに治療反応やその後の経過は様々です。

本研究の目的は、中枢神経系に発生した B 細胞リンパ腫について、患者様の年齢、既往歴、現病歴、治療、経過などの臨床所見、診断のために行われた生検、切除検体を用いた病理所見、分子学的所見を調べ、病気の悪性度を予測する方法や治療選択の検討を行うことです。

### ■ 研究対象となる方

---

2003年1月から2027年12月に福島県立医科大学附属病院で、中枢神経系（脳・脊髄）発生の B 細胞リンパ腫と診断された患者様。

**■ 研究の方法**

対象となる方の生検標本、組織切除標本、病理解剖標本、凍結材料を試料として使用させていただきます。また、診療情報から年齢、臨床病理学的因子、治療内容、治療後どのような転帰をたどられたか、などの項目についてデータを収集します。治療中または経過観察中に他施設へ転院された患者様については、転院先の施設から治療内容、治療後どのような転帰をたどられたかなどの項目についてデータを収集します。

生検標本、組織切除標本、病理解剖標本についてはパラフィンブロックとして保存されておりますので、福島県立医科大学病理病態診断学講座内で薄切し、免疫染色、FISH 法、遺伝子変異解析を行います。また、凍結材料についてはクライオスタットを用いて凍結切片を作成し、免疫染色、FISH 法、遺伝子変異解析、遺伝子発現解析、全エクソーム解析などを行います。

氏名等の情報は削除し研究ID に置き換え、匿名性を確保いたします。また、本研究によって患者様の診断・治療が変更になることはありません。

**■ 試料・情報の利用を開始する予定日**

・利用を開始する予定日

2024年3月1日

**■ 研究組織**

この研究の研究機関と研究責任者、および情報の提供のみを行う機関とその提供する者の氏名は次のとおりです。

集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学病理病態診断学講座で利用し解析を行います。

**研究責任者**

福島県立医科大学 病理病態診断学講座 教授 橋本 優子

**研究分担者**

福島県立医科大学 病理病態診断学講座 助手 岡 佑香

福島県立医科大学 脳神経外科学講座 教授 藤井 正純

福島県立医科大学 血液内科学講座 講師 木村 哲

福島県立医科大学会津医療センター 血液内科学講座 教授 角田 三郎

**情報の提供のみを行う機関**

寿泉堂総合病院 脳神経外科 佐久間 潤

白河厚生総合病院 血液内科 三田 正行

南相馬市立総合病院 脳神経外科 及川 友好

福島南循環器科病院 血液内科 野地 秀義

南東北第二病院	血液内科	永田 兼司
太田西ノ内病院	病理診断科	小田島 肇
栞記念病院	脳神経外科	石川 敏仁
済生会福島総合病院	外科	星野 豊
北福島医療センター	血液内科	甲斐 龍幸

#### ■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

提供はありません。

#### ■ この研究に関する問い合わせについて

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

#### ■ 試料・情報の利用を望まれない場合等の連絡先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1

公立大学法人福島県立医科大学医学部病理病態診断学講座 担当 岡 佑香

電話：024-547-1165 FAX：024-548-4488

E-mail：y-oka@fmu.ac.jp